

新島学園短期大学ティーチング・ポートフォリオ

所属学科	コミュニティ子ども学科	職位・氏名	教授 櫻井剛
------	-------------	-------	--------

1. 教育の責任（何をおこなっているのか／担当授業科目その他）

【春学期】

- 「基礎演習Ⅰ」 1 年春学期 卒業必修 2 単位
- 「保育内容表現」 2 年春学期 保育士資格/幼稚園免許必修 2 単位
- 「造形表現」 2 年春学期 保育士資格選択 1 単位
- 「教育実習指導」 1 年春学期・秋学期 幼稚園免許必修 1 単位
- 「教育実習Ⅱ」 2 年春学期 幼稚園免許必修 3 単位
- 「卒業研究Ⅰ」 2 年春学期 卒業必修 1 単位

【秋学期】

- 「基礎演習Ⅱ」 1 年秋学期 卒業必修 2 単位
- 「保育内容の理解と方法（造形）」 1 年秋学期 保育士資格必修 1 単位
- 「教育実習Ⅰ」 1 年秋学期 幼稚園免許必修 2 単位
- 「保育・教職実践演習（幼稚園）」 保育士資格/幼稚園免許必修 2 単位
- 「卒業研究Ⅱ」 2 年秋学期 卒業必修 1 単位

2. 教育の理念・教育目標（どのような考えに基づいて行っているか）

学生の現状としては、入学者の受け入れ方針に沿った資質を持つ学生が在学している。短期大学には、教養教育、職業教育、生活に役立つ教育を行うことが求められている。そのため、現代社会のさまざまな課題を踏まえ、社会の要請に応えられる人材の育成に取り組む。また、本学の建学の精神と、それに基づくディプロマ・ポリシーを意識して教育活動を行う。さらに、学則に掲げるコミュニティ子ども学科の教育目標を踏まえ、教育活動に取り組む。

3. 教育の方法（その考えをどうやって実現しているか/実践の工夫）

授業にアクティブラーニングや ICT の活用、地域連携活動を取り入れ、学生が学習成果を達成できるよう工夫する。

4. 教育の成果（その方法を行った結果、どうなったか/結果と評価）

・2025 年度新島学園短期大学春学期授業アンケート結果

目標が達成している点や課題点

基礎演習Ⅰ・卒業研究Ⅰ・保育内容 表現 H1・保育内容 表現 H2・造形表現・教育実習Ⅱ・教育実習

指導の学習成果の設問はいずれも 4.5 より高かった。課題点は授業時間外の学習、一部の科目におけるグループワークの支援である。

・2025 年度新島学園短期大学秋学期授業アンケート結果

目標が達成している点や課題点

基礎演習Ⅱ・卒業研究Ⅱ・保育内容の理解と方法(造形)HⅠ・保育内容の理解と方法(造形)H2・教育実習Ⅰ・保育・教職実践演習(幼稚園)の学習成果の設問はいずれも 4.5 より高かった。課題点は授業時間外の学習、一部の科目におけるグループワークの支援である。

5. 今後の目標(今後どうするか)

・短期目標

教育の成果を高めるため、授業時間外にも学習に取り組めるような授業設計を行い、グループワークを支援する。

・長期目標

教育の責任と理念を意識しながら教育方法を工夫し、適切な学習成果を達成することで、質の高い保育者の養成に貢献する。

6. 根拠資料

・2025 年度学生便覧 カリキュラム表

・2025 年度新島学園短期大学春学期授業アンケート結果

・2025 年度新島学園短期大学秋学期授業アンケート結果